

5-5. ロケータや治具の取付

- ・ チャックボデー表面にロケータや治具を取付ける場合は、図 18 に示す追加工範囲内に穴明けを行ってください。

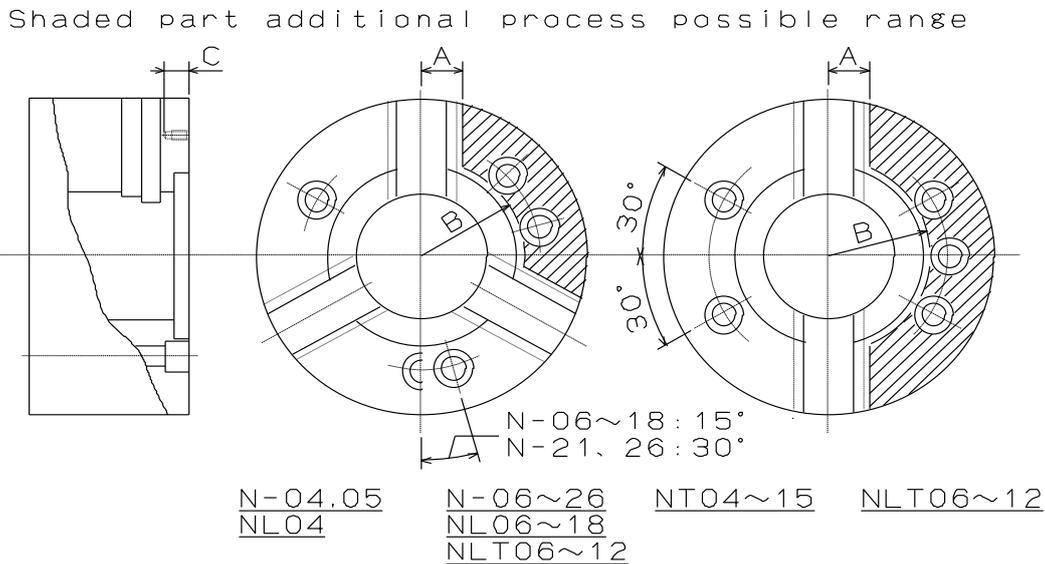


図 18

表 10

形式	A (mm)	B (mm)	C (mm)
N-04, NL04, NT04	22	37	15 以下
N-05, NT05	22	44	15 以下
N-06, NL06, NLT06	26	55	20 以下
N-08, NL08, NLT08	29	60	20 以下
N-10, NL10, NLT10	34	67	20 以下
N-12, NL12, NLT12	40	80	20 以下
N-15, NT15	53	90	30 以下
N-18, NL18	53	119	30 以下
N-21	53	98	30 以下
N-24, N-28, N-32	53	137	30 以下

A, B: 追加工不可寸法 C: 加工可能深さ

危険

- 許可された範囲以外のチャックの改造をしてはならない。チャックが破損するだけでなく、チャックや工作物が飛散する恐れがあり危険。
- ロケータまたは治具には遠心力による飛散防止対策(ドウエルピン等)を施し、十分な強度のボルトで取り付けること。ロケータや治具が飛散する恐れがあり危険。